

# 若浜の子ども



平成31年2月7日 第8号

## 子ども達の校外生活から



子ども達の校外生活でちょっとうれしいことが2つありました。一つ目は、「朝のあいさつ」のことです。学区にお住まいの齋藤さんからいただいた年賀状に「若浜小学校の子ども達の挨拶明るく元気になってきましたよ。」という一言が添えてありました。また、いつも学校の前で見守ってくださっている安全サポーターの太田さんからは「前は挨拶してくれなかった子が、挨拶してくれるようになってうれしかった。」というお話を伺いました。

二つ目は、「お礼のお辞儀」のことです。市役所にお勤めの富樫さんから、「1月に若浜南公園の近くの横断歩道で、渡ろうとしていた男の子が3人いたので車を止めて横断させたら、横断歩道を渡ったあとで両手を前に添えて深々とお礼のお辞儀をしてくれました。今まであんなに丁寧にお辞儀されたことがなかったので、車を止めて横断させて良かったなあと思いました。」というお話を伺いました。

普通、人からほめられるというのは、何か特別に良いことをしたり、他の人ができないことを成し遂げたりしたときにほめられるものですが、朝の挨拶も、横断させてもらった後のお辞儀にしても賞状をもらうような特別なことではありません。やろうと思えば誰でもできることでしょう。それなのに、挨拶やお辞儀をしてもらった人の心にこれだけ深く残ると言うことです。礼儀正しい言葉や行いはとても大切なことです。

## 学校保健委員会ありがとうございました

2月1日（金）に学校保健委員会が行われました。今年度赴任した私にとって驚きだったのは、各学年PTAの生活リズム運動（早寝早起き朝ご飯、メディアコントロール）です。学校主体ではなく学年PTAで取り組み、集計とまとめも学年PTAで行う。「家庭の生活は家庭で指導する」という心意気が感じられました。しかも、各学年とも、成果と今後の課題などのまとめが素晴らしくて、さすが若浜のPTA。

子ども自身の「早寝、早起き、朝ご飯やメディアコントロール」は、これから頑張らなければならない点がありますが、各学年のご家庭の主體的な取り組みを見ると、きっといい方向に向かうのではないかと思います。

# 若浜小の特色ある活動

## 6年生による在校生へのイベントのプレゼント



2月6日（水）に6年生が、在校生を招待して楽しませようというイベント（スマイル・フェスティバル）を開催しました。普通は6年生を送る会（本校では「ありがとう集会」）で、在校生が6年生に感謝の気持ちを伝えるのですが、今年のきらきら学年は、「1年から5年のみんなに支えてもらったのだから、お礼をして卒業したい」ということから企画したようです。下級生一人一人を大切に全校をまとめてきた、きらきら学年らしいイベントでした。

### <こんなコーナーがありました>

- お化け屋敷
- キックボーリング
- フリースロー
- ブラックボックス
- 射的
- キャタピラー競走
- ボール的あて

## 「1日1にっこり」若浜JRCの取り組み



いじめのない、気持ちよく生活できる若浜小学校を子ども達自身でつくる自治活動「1日1にっこり」に取り組んでいます。若浜小は以前お伝えしたように青少年赤十字（JRC）に加盟して、「気づき、考え、実行する」を合言葉にしています。今回の「1日1にっこり」は校内で気づきたいいい行いに感謝して、1日1にっこりの木に気づいた行いや感謝の言葉を書いた花を咲かせようという取り組みです。

校務員さんへ  
学校をきれいにしてくれてありがとうございます。

4年 川嶋望未

友だちが助け合っている姿を見て笑顔になった。

5年 齋藤綾菜

ほのかさんへ  
リコーダーの練習を一緒にやってくれてありがとう

3年 佐藤千華

6年生へスマイルフェスティバルでわたしたちを楽しませてくれてありがとう。

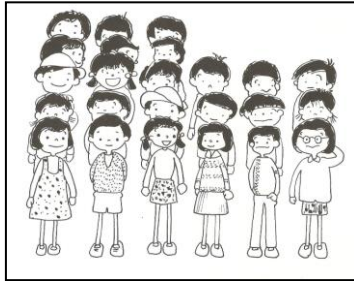
3年 森谷胡心（うみ）

給食当番で友だちが手伝ってくれて、うれしかったです。

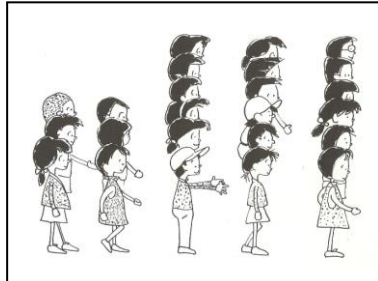
5年 土屋統（すばる）

# 校長の宿題の答えから3

まえから見ると



よこから見ると

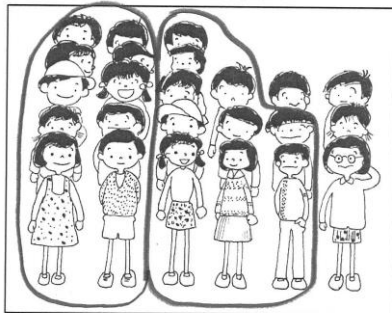


今回は低学年にスポットライトを当ててみます。

こどもたちが、ずのうにきちんとならんでいます。ぜんいんでなん人もいるでしょうか。

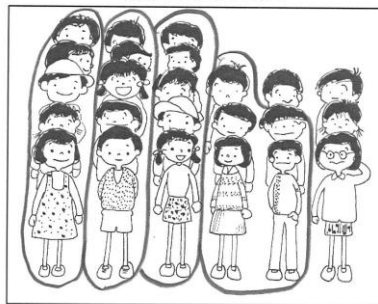
## <1年生のこたえ>

まえから見ると



10のかたまりが2つで20  
1ずつで4  
 $20+4=24$ で24人

まえから見ると

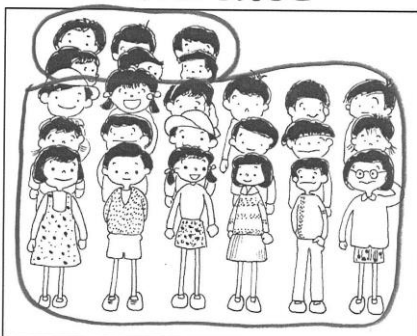


5のかたまりにして  
5が2つで10  
おなじように10がもう1つできて20  
 $20+4=24$ で24人

1, 2, 3, ...と数えた子は一人もいませんでした。10や5のかたまりをつかって考えるよさがよく身についていますね。

## <2年生のこたえ>

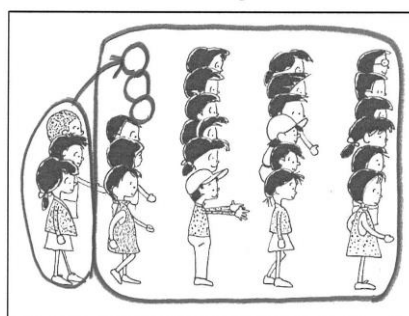
まえから見ると



$$6 \times 3 = 18 \quad 3 \times 2 = 6$$

$$18 + 6 = 24 \text{で} 24 \text{人}$$

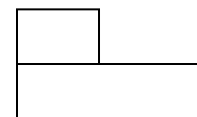
よこから見ると



うしろの3人を動かして

$$6 \times 4 = 24 \text{で} 24 \text{人} \quad \text{または} \quad 4 \times 6 = 24 \text{で} 24 \text{人}$$

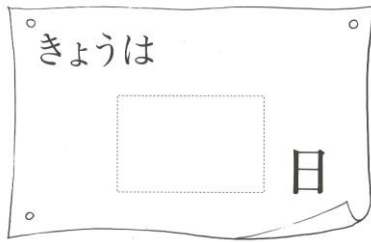
こんな考え方が、4年生の長方形の面積の発展問題に生きてきます。



もっといろいろな式がありましたが、2年生はほぼ全員かけ算を使っていました。

紙面の都合で名前を紹介できませんが、1, 2年生ともに学習の手応えを感じます。

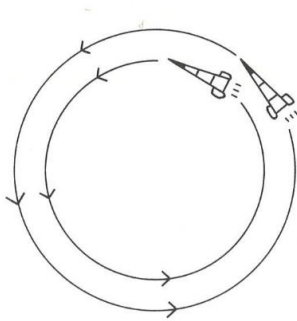
他の学年の宿題は、今回は問題のみ紹介します。



### <3・4年生の問題>

このような、日ごわりカレンダーを作ろうと思います。日づけの部分には、数字の書いてあるカードを用意して、毎日はりかえようと思います。

どんな数の書いてあるカードを何まい用意すればよいでしょうか。



### <6年生の問題>

地球、月、火星、木星の4つの星を回るロケットを打ち上げることになったが、4つのロケットともそれぞれの星のまわりちょうど飛び分だけしか燃料が入っていない。それぞれの星の1km外側を飛ばせるには、それぞれのロケットに、あとどれだけ燃料を追加すればよいでしょうか。ただし、1km飛ぶのに1Lの燃料を必要として考えます。

- ① 地球の直径 約 12800km ② 月の直径 約 3400km  
③ 火星の直径 約 6800km ④ 木星の直径 約 142000km

どのロケットに燃料を一番多く追加することになるでしょうか？ 計算は電卓を使ってOK。

3・4年生の問題は、問題の意味を理解するのが難しかったようです。

6年生の問題は、数字がびっしりだった子、言葉で説明して答えた子、どちらもさえているクールな答えでした。

# 若っ子の活躍

平成30年度酒田市小・中学校書き初め展

## <特選>

1年 田村 彩音 4年 庄司 百希

## <入選>

1年 守屋 里緒 2年 阿部 海璃 高橋 ひより 3年 佐藤千波菜 尾形 咲智

4年 阿部 直央 5年 佐藤 惺菜 土屋 統 6年 佐藤 雫 柳田 茜音



# サケの赤ちゃん

理科室に水槽がありますので、学校においでの際にご覧ください。

11月14日(水)に生まれた鮭の赤ちゃんが順調に育ち体長4cmくらいになりました。体の色は銀色に輝き、金属のような光を放っています。1月頃にはえさを与えると、えさが沈んでくるのを待っていましたが、今は水面に向かってきて、えさを下から上に突つつくように食べています。

2月末から3月の始めには放流したいと思います。